

# くずは

2026. 3. 10  
発行 くずはの家  
〒257-0031 秦野市曾屋 1137  
TEL&FAX 0463(84)7874

## 今月の話題「木登りヘビ」

くずはの家のシンボルツリーのエノキに、2月21日、今年もカメラ付き巣箱を設置しました。2008年に最初のカメラ付きの巣箱を掛けて以来、今年で18年になりますが、その間、営巣をしなかったことは一度も無く、この巣箱は常に営巣が続く超優良物件です。ただし、巣立たなかったことは何度もあります。巣立ちを迎えられない最大の原因は、ヘビ(アオダイショウ)による捕食です。18年間のうちで延べ7回巣箱に侵入され、ヒナや卵が、2017年には抱卵中の親鳥まで食われてしまいました。

ヘビだって生きていくためには鳥や卵を食べる必要があります。だから、ヘビが悪者だとは思いません。でも、でもね、この巣箱だけはやめてほしい。観察を続けている巣箱だけは勘弁してください。そんなわけでこの巣箱を守るために、ヘビ返しを付けてみたり、割った竹を組んで、すのこにしてみたり、いろいろやってみましたが、いずれも失敗で巣箱に侵入されてしまいました。

そこで最後の手段として、3年前(2023年)から厚手のビニールシートをエノキの幹の巣箱を掛けるあたりに巻いてみたところ、侵入しなくなりました。なぜ最後の手段だったかと言えば、この方法はビニールを巻いたところがピカピカ反射して、とても不格好なので、やりたくなかったのです。

アオダイショウは日本で一番木登りが上手なヘビで

す。手も足もないヘビは、普通は木に登れません。ところがアオダイショウは腹側のうろこ(腹板)の両端に出っ張り(これを側稜または“クライミングキール”といいます)があり、この発達した側稜を木や壁のわずかな凹凸に引っ掛けることで、垂直に近い場所でも非常に器用に登ることができるのです。側稜はシマヘビにもあるようですが、アオダイショウほど発達していないのでそれほど上手に木登りはできません。



アオダイショウ

私が小学生の頃まで、我が家は藁葺き屋根で天井には、梁がむき出しでした。梁の上ではネズミが運動会をしていて、ネズミを狙ってアオダイショウが入り込み、時々梁から滑ったヘビがドスンと落ちてきました。それもそのはずアオダイショウの英名は「Japanese rat snake」と言うそうです。

ビニールを巻くことで、樹皮の凹凸を無くしクライミングキールが引っかからなくなること、ヘビは木登りができなくなり巣箱への侵入もできなくなりました。今年はこの方法で巣箱を守り始めてから4回目の繁殖シーズンになります。今年も上手くヘビを退けることができるといいな。

文・写真：くずはの広場所長 高橋孝洋

\*\*\*\*\*



### 行事報告



#### 2/14(土) ちびっこあつまれ!冬のしぜん (16人)

**参加者の声** ・さわったり、耳をすませたり、見わたしてみたり、色々な感じ方でたくさんの発見があってとても楽しかったです。寒い冬でも自然の中には生き物たちのエネルギーがたくさんあることを感じました。(大人)  
・もりりんがかわいかった。あとは おたまじゃくしも。

#### 2/28(土) くずはの動物見つけ隊 ～痕跡探しにチャレンジ!～(14人)

**参加者の声** ・今回このたいけんをしてみて、思ったことは、あまり今回は動物がいなかったけど、生でカエルを見れたし、モグラもさわれたから、ものすごく楽しかったし、もっと動物にきょうみをもてました。(子ども)

# くずはの家 行事案内

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴 場所：くずはの家・くずはの広場

日時	テーマ・講師	対象・定員	受付開始
3月28日(土) 9:30~11:30	「くずはの広場 春のお散歩観察会 ～スプリングエフェラルを探そう～」 えのきの会植物分科会・くずはの広場指導員	小学3年生以上 15名	受付中
4月12日(日) 10:00~11:30	「ちびっこあつまれ! ～春の自然をさがそう～」 くずはの広場指導員	3~6歳の幼児と 保護者20名	4月1日
4月25日(土) 9:30~11:30	「ドキドキわくわく♪ 春の小川で生き物さがし」 えのきの会水辺分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 20名 (幼児付き添い不可)	4月1日
4月29日(水・祝) 9:30~15:00	「くずはの家 春のつどい」 グリーン・オリエンテERING/もりりんと森の音楽隊/ はだの名水喫茶/ミニモルック大会/ 鉢植え風メロスタンド作り(秦野ガス)先着80名	どなたでも	当日受付 (14:00まで) ※モルック大会 は事前申込 4/15

## くずはの家のボランティア活動

### 2月の活動

**定例会**：1回目は、落ち葉掃きと薪割り、シイタケ菌を植える檜木の切断、クラフト材料の整理。先月、森のおしごと体験に参加されたご家族も来られ、にぎやかな活動となりました。2回目は、ずいぶん傷んでいた、けやきの道とうぐいすの道の修繕のため、川原から砂利を運び上げる重労働でした。その後は楽しくシイタケ菌打ち。杭作りや外来種抜き取りも行いました。

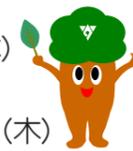
**花壇の会**：樹木の剪定と野草の土手の整備をして、春植物の芽出しの準備を整えました。

**とんぼのせせらぎ**：中止でした。



### ☆これからの活動

定例会：3/19(木)、4/5(日)、4/16(木)  
花壇の会：4/3(金)  
とんぼのせせらぎ：3/26(木)、4/23(木)



## くずはの広場 観察指導員養成講座

**対象**：高校生以上。くずはの家や地域でボランティア指導員として活動する意欲があり、全8回の講座に参加出来る方。

**日時**：4月~11月の毎月第三日曜日 9:30~12:00  
①②⑧は9:30~15:30(昼食持参)

**費用**：3,000円(8回分)

**受付開始**：3月15日(日)9:00~ 先着25名

- ① 4/19 指導員の心得 (吉田直哉氏)  
くずは峡谷の自然 (くずはの広場所長)
- ② 5/17 水生生物 (勝呂尚之氏)
- ③ 6/21 地質岩石 (野崎 篤氏)
- ④ 7/19 動物 (味埜真理氏)
- ⑤ 8/16 昆虫 (槐 真史氏)
- ⑥ 9/20 植物 (一寸木 肇氏)
- ⑦ 10/18 自然観察会の作り方 (青木雄司氏)
- ⑧ 11/15 野鳥 (藤井 幹氏)  
実習・修了式 (くずはの広場指導員)

行事へのお申し込み・お問い合わせは  
電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874

E-mail: kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

3月の休館日

2日、9日、16日、23日、24日、30日

4月の休館日

6日、13日、20日、27日、30日

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

# くずはの広場観察路マップ

2026年3月2日

①～⑬には観察板があります。  
回ってみましょう！

- 凡 例
- △ つぼみ
  - ▲ 咲き始め
  - 開花
  - ◎ 満開
  - 咲き終わり
  - ◇ 実
  - ◆ 熟した実



## 2月の野鳥

- (2月3日～3月2日調べ)
- 1、キジバト
  - 2、マガモ
  - 3、アオサギ
  - 4、ダイサギ
  - 5、トビ
  - 6、コゲラ
  - 7、アオゲラ
  - 8、リュウキュウサンショウクイ
  - 9、ハシボソガラス
  - 10、ハシブトガラス
  - 11、ヤマガラ
  - 12、シジュウカラ
  - 13、ヒヨドリ
  - 14、ウグイス
  - 15、エナガ
  - 16、メジロ
  - 17、シロハラ
  - 18、ツグミ

- 19、ジョウビタキ
- 20、インホヨドリ
- 21、キセキレイ
- 22、ハクセキレイ
- 23、セグロセキレイ
- 24、カワラヒワ
- 25、オオカワラヒワ
- 26、アトリ
- 27、ウン
- 28、シメ
- 29、イカル
- 30、アオジ
- 31、コジュケイ
- 32、ガビチョウ

## 2月の昆虫

- チョウ・ガの仲間**  
 キタテハ  
 ゴマダラチョウ(幼虫)  
**ハエの仲間**  
 ホソヒラタアブ

- カメムシの仲間**  
 ツマグロオオヨコバイ  
 キマダラカメムシ  
 エサキモンキツノカメムシ  
 オオトビサンガメ  
 コガシラコバネナガカメムシ

- カブトムシの仲間**  
 キマダラミヤマカミキリ  
 ナガニジゴミムシダマシの仲間  
 ヨツボシアトクリゴミムシの仲間  
**ハチ・アリの仲間**  
 オオハリアリ



## くずはの広場ピックアップ

**銀世界…2月8日**  
 2月8日葛葉緑地が一面銀世界になりました。7日から降り始めた雪が8日に本降りとなり、みるみる7cmほどに。くずはの家につららが下がり、屋根から雪がどど～っと落ちたり、お子さんが作ってくれたかわいい雪だるまも登場しましたよ。

**シカ柵効果…2月25日**  
 新しいシカ柵を設置したほたるの道周辺では、お陰様でシカの痕跡が確認されなくなりました。先日は、進入路の外側からけやきの道の尾根を移動する群れが、昼間に目撃されました。シカの群れに新しい動きが見られています。これから芽吹く春の草花を守れると良いのですが。

